

『みなとオアシスあきたにぎわいプラン』ニュース

このニューズペーパーは、秋田市が進めている「秋田市ポートタワー（セリオン）およびその周辺施設の利活用計画」の検討状況について、地域の皆様にお知らせするものです。

第2回秋田市ポートタワー再生プラン策定委員会を開催しました。 H19.10.30 秋田市ポートタワー イベントホール（2階）
プランの名称について、「秋田市ポートタワー再生プラン」から「みなとオアシスあきたにぎわいプラン」に変更したほか、ポートタワー周辺地区におけるにぎわい創出の将来像や基本方針及び施策テーマや、必要な施策（ハード、ソフト、ハート）に関する実施主体や目標年次について討議しました。

また、国土交通省秋田港湾事務所からは、みなとのにぎわい創出に向けた支援制度が紹介されました。

にぎわい創出の将来像と基本方針及び施策テーマ

にぎわい創出の将来像

秋田市ポートタワー周辺に多くの人を訪れること、そして、地域住民との協働による交流拠点となること

基本方針

周辺施設との一体化による観光やレジャーの「目的地」「立寄場所」としての位置付けを強化します。

「非日常性」「日常性」の共存による土崎地区との有機的な連携を強化します。

多様な主体の参加によるハード、ソフトさらにハートづくりによる持続性ある取り組みを目指します。

施策テーマ

テーマ1 目的観光地としての機能強化
みなと観光「みなとオアシス」としての素材と機能強化

テーマ3 土崎地区への連携中継点としての機能強化
「土崎みなとまちめぐり館」の構築

テーマ2 立寄施設としての機能強化
「道の駅 セリオン」としての素材と機能強化

テーマ4 心のふれあいの拠点としての機能強化
「フレンドシップ みなとまち」の構築

第2回委員会で討議された内容・意見

H19.10.30 秋田市ポートタワー イベントホール（2階）

第2回委員会のお様子



第2回の委員会では、プランの基本的な方向性と施策について討議が行われました。

主な協議内容

・「(仮称)みなとオアシスあきたにぎわいプラン」の検討資料について

「みなとオアシスあきたにぎわいプラン」に対する意見

- ・徳島県小松島など市民がみなとの有効活用をしている事例を参考に。
- ・誘客や施策の検討において、明確にターゲットを絞ることが必要。
- ・港と土崎地区のつながりを持たせるために、道路網を含めた土地利用を見直すべき。
- ・大型客船やフェリーでくる団体客が、セリオンを気に入れば個人客としてリピーターに変化する。個人客をターゲットとした場合、地元目を見てもらう何かが必要。
- ・土崎地区の良いところを紹介した地図を作成し、セリオンやフェリーの中に置いてはどうか。

施策テーマの具体的な取り組み内容

施策テーマ	取り組む施策	主な取り組み内容(案)
1. 目的観光地としての機能強化：みなと観光「みなとオアシス」としての素材と機能強化	一体的エリアとしての演出	案内板やサインの整備 待ち合わせの場所としてのイメージづくり
	眺める、見ること、知ることの演出とPR	展望カメラの設置とHP等での映像放映 夜景を楽しむ会の開催
	“海の幸”“多国籍”の食機能強化	セリオン内レストランの改修 フェリー寄港に併せた食事の提供
	港湾レジャー、舗装面を使った楽しみ	浮き桟橋の整備、配置 港内クルージング体制づくり
	波の音、海の香りを感じる癒し	自転車歩行車道の整備 休憩施設（ベンチ等）の配置 港散策ルートマップづくり
セリオンならではの買い物	フェリー客、観光客用おみやげの陳列 市民の買い物の場としての機能付加・向上	
2. 観光立寄型施設としての機能強化：「道の駅 セリオン」としての素材と機能強化	道の駅として必要な設備づくり	24時間トイレ及び情報端末等の設置 道の駅化に向けた協議会等の設立
	アクセス改善	国道7号からの流入動線の確定（標識整備） 交差点改良及びアクセス道路の整備
3. 土崎地区と来訪者の連携中継点としての機能拡充：「土崎みなとまちめぐり館」の構築	セリオンでの地域情報案内	土崎商店街情報発信ブースの設置
	土崎地区の地域素材（温泉、商店、隠れた名店）	情報共有システムづくり
	土崎地区住民のセリオン周辺地域活用	土崎地区住民優先展示コーナーの設置（わが町の自慢）
4. 心のふれあいの拠点としての機能強化：「フレンドシップ みなとまち」の構築	点と点をつなぐ道づくり	貸し自転車の導入 商店街と一体的なまちなかナビゲーションづくり
	セリオンファンクラブ 多様な市民の参画（一人一人が案内人） 支援のための体制作り	ファンクラブの結成 案内人制度づくり 支援体制協議会の設立

セリオン夜会を開催しました

H19.11.7 秋田市ポ-トタワー レストラン（4階）

セリオン夜会のようす

当日は、ポ-トタワーセリオンとその周辺地域のにぎわい創出に関することや、周辺環境整備に関わること、土崎住民を初めとする秋田市民が今後セリオンにどう関わっていくべきかなど、幅広い意見が出されました。

秋田市ポ-トタワー再生プラン策定委員会では、これらの意見を参考にし、今後のプラン策定を検討していきます。



今後の予定・お問い合わせなど

当委員会では、地域の皆さんのお考えを十分に反映しながら、今後も検討を進めていく考えです。次回以降も委員会毎にニューズペ-パーを発行し、お知らせします。

委員会はどなたでもご自由に広聴できますので、是非ご参加ください。開催予定はHPでご案内します。

URL : <http://www.city.akita.akita.jp/city/in/hb/default.htm>

第3回 委員会（12月下旬開催予定）

施策や取り組み内容について確認します。



第4回 委員会（1月開催予定）

施策や取り組み内容及び年次計画について確認します。



第5回 委員会（2月開催予定）

再生の持続性に向けた効果検証システムについて確認し、秋田市ポ-トタワー再生プランの案を確認します。

ご意見・お問い合わせは下記までお願いします。

秋田市役所 商工部 港湾貿易振興課

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1

TEL : 018-866-2164 FAX : 018-863-8997

E-mail : ro-inhb@city.akita.akita.jp